

3年連続の入選



議会だより143号が第21回山形県町村議会広報コンクールにおいて、3年連続の入選を果たしました。審査委員からは、「充実したすばらしい特集で読ませ、広聴活動として立派」と、議会と編集委員の積極性と意欲を評価していただきました。

巻頭特集

若者からのメッセージ

魅力あるふるさと“大石田”の創造と発信

～協働のまちづくりと、議会への期待～

「議会は広聴活動を強化して、新世代の意見を積極的に反映させるよう努めるものとする。」平成25年3月に制定した町議会基本条例の一文です。議会では町民の多様な意見を積極的に受けとめるため、幅広い世代の意見を聞く必要があると考えています。1月9日には町民参加型地域交流委員会（若者委員会）を立ち上げ、若い世代の方々との協議会を開催しました。多くのご意見をいただきましたので、町民に反映させるため町民に報告しています。

若者からのメッセージ

大石田町の魅力を発信し、ふるさとを盛り上げるために、若者たちが活躍の場を求め、町議会への期待を込めてメッセージを送っています。

大石田町の魅力を発信し、ふるさとを盛り上げるために、若者たちが活躍の場を求め、町議会への期待を込めてメッセージを送っています。



今年のひなまつりは過去最高の人出

昨年の第3回定例会で、質問が出ていた「地域おこし協力隊」制度の活用について、今年度の予算に人件費2名、半年分の事業費が組み込まれた。地域おこしや、町の活性化につながる人材選定・活動内容については広く町民からも意見を聞き入れ、他市町村の成功事例などを手本に「死に金」にならぬよう活用されることを望む。

議事を傍聴しませんか

◇次回の定例会は **6月3日(金)～6月8日(水)** の予定です。

お気軽においでください。
(議場は役場3階です)

お問い合わせ先 大石田町議会事務局
電話 35-2111(内線312) FAX 35-2118

住民とともに歩む議会を目指して

議会報告会・地域住民との意見交換会



議会活動を報告する芳賀議長



4月6日(水) 大石田町役場



4月7日(木) 大浦公民館



4月8日(金) 小菅公民館

6回目となる「議会報告会・地域住民との意見交換会」を4月6日から8日まで町内3カ所を会場に開催しました。議会の活動状況や新年度予算の内容を芳賀議長が報告。その後、地域住民との意見交換を行いました。詳細は後日発行予定の議会だより号外でお知らせします。



大石田町教育長の任命に同意

はじめ 布川元さん(朝日町)を大石田町教育長として任命することに全員が同意しました。任期は平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間。

奨学金制度の充実と教育費負担の軽減を求める請願

全員賛成で **採択**

- ◆請願者 一般社団法人山形県労働者福祉協議会 理事長 岡田 新一
- ◆紹介議員 関 幸悦
- ◆請願要旨 国に対して、奨学金制度の充実と教育費負担の軽減を求めるため、意見書を提出してください。

国に意見書を提出